

貸借対照表

(平成23年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	3,406,265	流動負債	3,185,631
現金及び預金	473,602	支払手形	1,434,567
受取手形	444,129	買掛金	369,821
売掛金	687,005	工事未払金	212,810
完成工事未収入金	614,076	1年内返済予定の長期借入金	703,728
製品	360,656	1年内償還予定の社債	35,000
仕掛品	17,966	リース債務	12,879
未成工事支出金	156,737	未払金	110,928
原材料	369,255	未払法人税等	30,302
繰延税金資産	149,543	未払消費税等	20,338
未収入金	74,681	未成工事受入金	113,104
その他	61,746	製品保証引当金	41,622
貸倒引当金	△ 3,136	設備関係支払手形	10,486
固定資産	3,169,263	その他	90,043
有形固定資産	2,818,535	固定負債	1,602,064
建物	628,180	社債	180,000
構築物	61,708	長期借入金	1,095,117
機械及び装置	273,856	リース債務	18,035
車両運搬具	2,768	退職給付引当金	294,813
工具、器具及び備品	26,812	その他	14,098
土地	1,795,133	負 債 合 計	4,787,696
リース資産	23,389	(純資産の部)	
建設仮勘定	6,687	株主資本	1,787,963
無形固定資産	27,749	資本金	1,266,921
ソフトウェア	2,701	利益剰余金	535,544
リース資産	6,053	その他利益剰余金	535,544
その他	18,995	繰越利益剰余金	535,544
投資その他の資産	322,977	自己株式	△ 14,502
投資有価証券	171,129	評価・換算差額等	△ 130
破産更生債権等	65,829	その他有価証券評価差額金	△ 130
繰延税金資産	4,415		
会員権	106,700		
その他	143,387		
貸倒引当金	△ 168,483	純 資 産 合 計	1,787,832
資 産 合 計	6,575,528	負 債 ・ 純 資 産 合 計	6,575,528

損益計算書

(自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)

(単位:千円)

科 目	金 額	額
売上高		9,046,732
売上原価		6,501,071
売上総利益		2,545,661
販売費及び一般管理費		2,134,328
営業利益		411,333
営業外収益		
受取利息及び配当金	3,432	
その他	9,844	13,276
営業外費用		
支払利息	61,219	
その他	37,718	98,938
経常利益		325,671
特別損失		
固定資産除却損	1,075	
投資有価証券売却損	1,500	2,575
税引前当期純利益		323,096
法人税・住民税及び事業税		24,864
法人税等調整額		△ 153,959
当期純利益		452,191

株主資本等変動計算書

(自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	利益剰余金		自己株式	株主資本合計
		その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
平成22年3月31日残高	1,266,921	83,353	83,353	△ 14,186	1,336,087
事業年度中の変動額					
当期純利益	-	452,191	452,191	-	452,191
自己株式の取得	-	-	-	△ 316	△ 316
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)	-	-	-	-	-
事業年度中の変動額合計	-	452,191	452,191	△ 316	451,875
平成23年3月31日残高	1,266,921	535,544	535,544	△ 14,502	1,787,963

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成22年3月31日残高	-	-	1,336,087
事業年度中の変動額			
当期純利益	-	-	452,191
自己株式の取得	-	-	△ 316
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)	△ 130	△ 130	△ 130
事業年度中の変動額合計	△ 130	△ 130	451,744
平成23年3月31日残高	△ 130	△ 130	1,787,832

第41期決算公告 元旦ビューティ工業株式会社

記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価のあるもの…………… 当期末の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

時価のないもの…………… 移動平均法による原価法

(2) デリバティブの評価基準及び評価方法

デリバティブ…………… 時価法

(3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

製品、仕掛品、原材料…………… 総平均法に基づく原価法(貸借対照表額は収益性の低下による簿価切下げ方法により算定)

未成工事支出金…………… 個別法に基づく原価法(貸借対照表額は収益性の低下による簿価切下げ方法により算定)

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産(リース資産を除く)……………

定率法

但し、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)については定額法

主な耐用年数

建物…………… 15年 ~ 38年

構築物…………… 10年 ~ 30年

機械及び装置…………… 10年

車両運搬具…………… 4年

工具、器具及び備品…………… 2年 ~ 15年

(2) 無形固定資産(リース資産を除く)……………

定額法

主な耐用年数

自社利用のソフトウェア…………… 5年

(社内における利用可能期間)

(3) リース資産……………

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法

なお、リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」の適用初年度開始前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(4) 長期前払費用……………

均等償却

主な償却期間

5年

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金……………

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、破産更生債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 製品保証引当金……………

製品販売後の無償補修費用の支出に充てるため、売上高に過去の実績率を乗じた額を計上しております。

(3) 退職給付引当金……………

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上しております。

数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(5年)による定額法により発生事業年度の翌事業年度から費用処理することとしております。

4. 完成工事高及び完成工事原価の計上基準

当期末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事契約については工事進行基準(工事の進捗率の見積りは原価比例法)を、その他の工事契約については、工事完成基準を適用しております。

第41期決算公告 元旦ビューティ工業株式会社

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

(1)ヘッジ会計の方法

長期借入金の一部について、取締役会決議に基づき将来の金利上昇リスクを軽減する目的で金利スワップ取引を行っております。当該デリバティブ取引については、財務部が実行管理を行い、特例処理(金利スワップを時価評価せず当該金利スワップに係る金銭の受払の純額を金利変換の対象となる負債に係る利息に加減する方法)を採用しております。なお、特例処理の要件を満たす金利スワップ取引については、有効性の評価を省略しております。

(2)消費税等の会計処理方法

税抜方式によって処理しております。

6. 重要な会計方針の変更

「資産除去債務に関する会計基準」等の適用

当事業年度より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、当事業年度の営業利益、経常利益及び税引前当期純利益に与える影響額はありません。

貸借対照表に関する注記

1. 担保に供している資産及び担保に係る債務

(1)担保に供している資産

建物	613,708 千円
構築物	11,824
機械及び装置	116,685
車両運搬具	174
工具、器具及び備品	8,353
土地	1,760,427
計	<u>2,511,174 千円</u>

(2)担保に係る債務

1年内返済予定の長期借入金	551,878
長期借入金	1,095,117
計	<u>1,646,995 千円</u>

※なお、上記債務の他、割引手形債務が1,534,513千円が存在しております。

2. 有形固定資産の減価償却累計額 5,933,525 千円

3. 受取手形割引高 1,534,513 千円
受取手形割引高

株主資本等変動計算書に関する注記

1. 当事業年度末における発行済株式の種類及び株式数

普通株式 7,716,063 株

2. 当事業年度末における自己株式の種類及び株式数

普通株式 37,268 株

3. 配当に関する事項

(1)配当金支払額

該当事項はありません。

(2)基準日が当事業年度に帰属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
平成23年6月29日 定時株主総会	普通株式	15,357	利益剰余金	2	平成23年3月31日	平成23年6月30日

第41期決算公告 元旦ビューティ工業株式会社

金融商品に関する注記

1. 金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用については短期的な預金等に限定し、銀行等の金融機関からの借入により資金調達しております。

受取手形及び売掛金に係る顧客の信用リスクは、債権管理規程に沿ってリスク低減を図っております。

借入金の使途は運転資金及び設備投資資金であり、一部の長期借入金の金利変動リスクに対して金利スワップ取引を実施して支払利息の固定化を実施しております。なお、デリバティブ取引は取締役会決議に従い、実需の範囲で行うこととしております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

平成23年3月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位:千円)

	貸借対照表計上額 ※1	時価 ※1	差額
(1)現金及び預金	473,602	473,602	-
(2)受取手形	444,129	444,129	-
(3)売掛金	687,005	687,005	-
(4)完成工事未収入金	614,076	614,076	-
(5)未収入金	74,681	74,681	-
(6)投資有価証券	1,129	1,129	-
(7)破産更生債権等	65,829	-	△ 65,829
(8)会員権	106,700	5,440	△ 101,260
(9)敷金保証金 ※2	74,713	71,426	△ 3,287
(10)支払手形	(1,434,567)	(1,434,567)	-
(11)買掛金	(369,821)	(369,821)	-
(12)工事未払金	(212,810)	(212,810)	-
(13)未払金	(110,928)	(110,928)	-
(14)1年内償還予定の社債及び社債	(215,000)	(219,202)	4,202
(15)1年内返済予定の長期借入金及び長期借入金	(1,798,845)	(1,812,791)	13,946
(16)デリバティブ取引	(-)	(-)	-

※1 負債に計上されているものについては、()で表示しております。

※2 敷金保証金は貸借対照表上、投資その他の資産「その他」に含めて表示しております。

(注1) 金融商品の時価の算定方法並びに有価証券及びデリバティブ取引に関する事項

(1)現金及び預金、(2)受取手形、(3)売掛金、(4)完成工事未収入金、(5)未収入金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(6)投資有価証券

これらの時価については、証券取引所の市場価格によっております。

(7)破産更生債権等

破産更生債権等は担保及び保証による回収見込額等に基づいて貸倒見積高を算定しているため、時価は当期末における貸借対照表計上額から現在の貸倒見積高を控除した金額に近似しており当該価額をもって時価としております。また、貸借対照表計上額65,829千円につきましては貸倒引当金を計上しております。

(8)会員権

これらの時価について、会員権の市場価格によっております。但し、市場価格がなく時価を把握することが極めて困難と認められるものについては帳簿価額を時価としております。また、貸借対照表計上額のうち102,645千円につきましては貸倒引当金を計上しております。

(9)敷金保証金

敷金保証金の時価算定は使用期間等を勘案し、無リスクの利率で割り引いた金額を時価としております。

(10)支払手形、(11)買掛金、(12)工事未払金、(13)未払金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(14)1年内償還予定の社債及び社債

当社の発行する社債の時価は市場価格がないため、元利金の合計額を当該社債の残存期間及び信用リスクを加味した割引率で割り引いた現在価値により算出しております。

(15)1年内返済予定の長期借入金及び長期借入金

長期借入金の時価については、元利金の合計額を同様の新規借入を行った場合に想定される利率で割り引いて算定する方法によっております。金利スワップの特例処理の対象とされている変動金利による長期借入金は(下記(16)参照)、当該金利スワップと一体として処理された元利金の合計額を、同様の借入を行った場合に適用される合理的に見積られる利率で割り引いて算定する方法によっております。

(16)デリバティブ取引

金利スワップの特例処理によるものは、ヘッジ対象とされている長期借入金と一体として処理されているため、その時価は当該長期借入金の時価に含めて記載しております(上記(15)参照)。

(注2) 時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

区分	貸借対照表計上額(千円)
非上場株式	170,000

これらについては、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められるため、「(6)投資有価証券」には含めておりません。

第41期決算公告 元旦ビューティ工業株式会社

賃貸等不動産に関する注記

1. 賃貸等不動産の状況に関する事項

当社では、大阪府において、賃貸用のマンション(土地を含む。)を有しております。
また、将来の使用が見込まれていない遊休不動産(休止中の静岡工場、夕張工場等)を有しております。

2. 賃貸等不動産の時価に関する事項

(単位:千円)

貸借対照表計上額	時価
1,329,030	1,426,839

(注1) 貸借対照表計上額は、取得価額から減価償却累計額及び減損損失累計額を控除した金額であります。

(注2) 当期末の時価は、主として「不動産鑑定評価基準」に基づいて自社で算定した金額(指標等を用いて調整を行ったものを含む。)であります。

税効果会計に関する注記

(1) 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

(流動項目)

繰延税金資産	
原材料評価損	84,076 千円
製品評価損	26,533
製品保証引当金	16,911
繰越欠損金	143,037
その他	9,563
繰延税金資産小計	280,122 千円
評価性引当額	△ 130,578
繰延税金資産合計	149,543 千円

(固定項目)

繰延税金資産	
貸倒引当金損金算入限度超過額	61,113 千円
退職給付引当金	119,782
投資有価証券評価損	5,688
会員権評価損	40,950
減損損失	470,787
その他	966
繰延税金資産小計	699,289 千円
評価性引当額	△ 694,874
繰延税金資産合計	4,415 千円

繰延税金負債	
繰延税金負債合計	— 千円
繰延税金資産(負債)の純額	— 千円

(2) 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の主な項目別の内訳

法定実効税率	40.6 %
(調整)	
交際費等永久に損金に算入されない項目	1.4
住民税均等割等	7.7
評価性引当額の減少額	△ 89.5
その他	△ 0.1
税効果会計適用後の法人税等の負担率	△ 39.8 %

第41期決算公告 元旦ビューティ工業株式会社

退職給付会計に関する注記

(1)採用している退職給付制度の概要

当社は、退職金制度としてポイント制の退職一時金制度を採用しております。

(2)退職給付債務に関する事項

退職給付債務	△ 289,387 千円
未認識数理計算上の差異	△ 5,425
退職給付引当金	△ 294,813 千円

(3)退職給付費用に関する事項

勤務費用	33,163 千円
利息費用	5,359
数理計算上の差異の費用処理額	△ 3,478
退職給付費用	35,044 千円

(4)その他退職給付債務等の計算基礎に関する事項

割引率	2.0 %
退職給付見込額の期間配分方法	ポイント基準
数理計算上の差異の処理年数	5 年

リースにより使用する固定資産に関する注記

貸借対照表に計上した固定資産のほか、事務機器、車両運搬具等の一部については、所有権移転外ファイナンス・リース契約により使用しております。

関連当事者との取引に関する注記

役員及び個人主要株主等

(単位:千円)

属性	会社等の名称	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
役員及びその近親者が議決権の過半数を所有している会社等	船木商事 有限会社 (注3)	被所有 直接9.3%	事務所の賃借	事務所の賃借	17,257	前払費用	1,438
						投資その他の資産 (敷金・保証金)	6,950

(注1) 取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

(注2) 船木商事有限会社との価格その他の取引条件は、当社と関係を有しない他の当事者と同様の条件によっております。

(注3) 当社役員船木元旦の近親者が議決権の100%を直接所有しております。

1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額	232 円 82 銭
1株当たり当期純利益	58 円 88 銭

重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。